

2023年3月23日

各位

会社名 株式会社 SBI 新生銀行
代表者名 代表取締役社長 川島 克哉
(コード番号 : 8303 東証スタンダード市場)

組織の変更について

当行は、以下の通り、法人ビジネスにかかる体制の変更を行います。

当行は、SBI 新生銀行グループの中期ビジョンに基づき、法人ビジネスにおいて、「顧客中心主義の徹底による顧客基盤の拡大」、「地域金融機関のプラットフォームとして地域経済・企業の活性化に貢献」を個別戦略として掲げ、諸施策を推進しております。今般の体制の変更は、顧客中心主義をより重視した営業推進体制を構築し、併せて、企画・業務管理体制の強化を図ることで、法人営業全体のビジネス拡大を目指すものです。

また、地域金融機関との連携についても、今般の組織変更により、融資連携機能などの専門担当部署を設置し、当行関係各部署やグループ会社とも協働しながら、ビジネスの多様化を図り、地域金融機関のプラットフォームとしてのビジネスへの発展を目指してまいります。

1. 組織変更の内容

- (1) グループ法人営業企画部を、その役割により「グループ法人企画部」と「グループ法人営業戦略部」に改編します。
- (2) 「グループ法人営業戦略部」の内室として、「地域産業金融室」を新設します。
- (3) 企業情報部を「法人コンサルティング室」に改編し、「グループ法人営業戦略部」の内室とします。

2. 各組織の概要

- (1) 「グループ法人企画部」は、グループ法人ビジネスにおける事業戦略の企画立案および適正な業務運営に向けた自律統制、牽制機能を中心とした管理業務等を行います。
- (2) 「グループ法人営業戦略部」は、法人営業を伴走・支援し、新商品・プロジェクトを開発支援する専門部隊として編制します。
- (3) 「地域産業金融室」は、地方金融機関の皆さまとの融資連携機能の強化のため専門部署として対応するべく、内室として新設します。関係部署やグループ会社との連携により地域金融機関の皆さまとのビジネスの拡充および多様化を図ります。
- (4) 「法人コンサルティング室」は、従来の M&A 業務に事業提携等を支援する機能を加え、M&A 業務を「地域金融機関との連携強化」に軸足を移行したうえで、「地域産業金融室」や関係部署とも協働し、地域金融機関ビジネスにおける相乗効果を目指します。

3. 実施日

2023年4月1日

以上

お問い合わせ先
SBI新生銀行 グループ IR・広報部
報道機関のみなさま: SBIShinsei_PR@sbishinseibank.co.jp
株主・投資家のみなさま: SBIShinsei_IR@sbishinseibank.co.jp